

能登半島地震第4回勉強会

「住民主体の震災復興 ～雄勝町の事例から学ぶ～」

発災から3か月が経過しました。震源近くの奥能登地域では道路やインフラなどの復旧に苦勞し、仮設住宅の供給遅れや公費解体が進んでいない様子の報道が目につきます。その中で復興に向けて、被災地の建築やまちづくりについて、被災者に寄り添い助言などの支援を行うため、建築関連団体が協力し「能登復興建築人会議」が設立されました。これからは長期的視野に立って、住民のための復興計画にむけた、情報共有・提供をおこなうためのプラットフォームとして機能していくこととなります。そのための第一歩として、能登半島と同じ海辺のまち、宮城県石巻市雄勝町の復興をモデルケースに能登復興に向けた道筋を探っていきたいと思います。東日本震災からの復興に高台への集団移転を選択した雄勝町では、震災前は約4000人だった住民は1000人ほどに減ってしまいました。なぜ住民は戻ってこなかったのか、どうしたら良かったのでしょうか。そして能登復興の目指すべき道は…。皆さんとともに考えましょう。

日時：2024年4月9日火曜日 18:00～

形式：ZOOMによるリモート形式 参加無料
事前にお申込みいただいた方にアドレスをお送りします。

申込：オンライン申込フォーム (<https://x.gd/OaKxX>)
参加人数：100名（申込多数の場合は先着順とさせていただきます）



参加には事前に申し込みが必要です。（氏名・所属先・電話番号・E-mailを記載）
開催まで準備期間が少ないため、原則としてオンラインで申し込みをお願いします。
（FAXで申し込み頂いた場合、開催アドレスの通知が間に合わない可能性があります）

講師：阿部晃成 宮城大学特任助教

手島浩之 JIA 災害対策会議（ファシリテーター）

主催：日本建築家協会北陸支部 共催：JIA 災害対策会議

問合：JIA 北陸支部 (TEL)076-229-7207 (FAX) 076-229-7208